

都市・環境学コース 令和7年（2025年）3月修了修士論文発表会

2025年2月3日(月) 9:00-17:00 すずかけ台J2棟203講義室

2月4日(火) 9:00-18:45 大岡山西5号館プレゼンテーションスペース

発表12分、質疑7分、5人に5分間時間調整

(*進学希望者は発表12分 質疑12分 交代1分)

2月3日(月) すずかけ台J2棟203講義室

発表番号	開始時刻	終了時刻	系	学籍番号	氏名	研究室	論文タイトル
1	9:00	9:24	土木・環境工学系	23M51462	木村 春里	盛川	複数の条件下で推定された表面波位相速度の差異による複数モードが混在する振動数帯の判別法
2	9:25	9:44	土木・環境工学系	23M51568	横山 最大	盛川	有限要素法での動的応答解析における解析解に基づいた高精度時間積分に関する検討
3	9:45	10:04	建築学系	23M50971	松田大幹	山中・津野	熊本平野の強震動ブラインド予測テストサイト周辺における地震動特性の評価
4	10:05	10:24	建築学系	23M50793	亀川 倫太郎	吉敷	高力ボルト接合によるブレース新設型耐震補強法の実験
5	10:25	10:44	建築学系	23M50824	釘本 弥夕	吉敷	仕様の異なるLGS壁の面内・面外複合挙動に関する実験
		10:45	10:50	時間調整			
6	10:50	11:09	建築学系	23M50830	桑原 歩実	吉敷	コーン状破壊が生じた露出柱脚に対する被災後補修
7	11:10	11:29	建築学系	23M50936	野田 悠生	吉敷	球面すべり支承のすべり係数に着目した耐風性能
8	11:30	11:49	建築学系	23M51025	宮村 航平	石原	偏心建物に設置された2次系の地震応答に関する研究
9	11:50	12:09	建築学系	23M50706	青島広樹	浅輪	インドネシアの中層集合住宅における半屋外空間の滞在行动と環境的・社会的要因
10	12:10	12:29	建築学系	23M50818	木村嘉人	浅輪	インドネシアの気候区分を考慮した集合住宅におけるパッシブクーリング技術の最適化
		12:30	13:15	昼休み			
11	13:15	13:34	土木・環境工学系	23M51456	梶原徳剛	室町	大規模事業所におけるV2B導入効果に関する研究
12	13:35	13:54	土木・環境工学系	23M51516	仲晴希	室町	自動運転車の導入が高速道路の事故リスクに与える影響に関する研究
13	13:55	14:14	土木・環境工学系	23M51500	舎川隼人	室町	ワイヤレス脳波計を用いた居心地が良く歩きたくなる歩行空間の評価手法の開発
14	14:15	14:34	建築学系	23M50764	岡村 光晋	佐藤	繰返しを受ける鉄筋のひずみ時効による特性変化予測手法および耐震性への影響評価
15	14:35	14:54	建築学系	23M50907	立元 拓	佐藤	スペクトルモーダル法を用いた弾性すべり支承を有する超高層免震建物に作用する組合せ風荷重の評
		14:55	15:00	時間調整			
16	15:00	15:19	建築学系	23M51083	渡邊 斐王羅	佐藤	鋼構造高層建物を対象とした鋼板耐震壁周辺架構への応力伝達を評価できる簡易モデル化手法の構築
17	15:20	15:39	建築学系	23M50847	河野 利器	佐藤	ガスメーター内の簡易加速度センサーによる2方向入力の影響を考慮したRC中低層建物の損傷評価手
18	15:40	15:59	建築学系	23M50712	伊藤武竜	大風	短い評価時間における最大飛雪流量と最低視程の関係性および視程の水平分布についての検討
19	16:00	16:19	建築学系	23M51019	水田瑛人	大風	PODに基づいた2次元樹林モデル周辺における乱流場の構造の分析
20	16:20	16:39	土木・環境工学系	23M51485	指原 佑佳	松岡	衛星画像を用いた紛争による建物被害の把握に関する研究
21	16:40	16:59	土木・環境工学系	23M51574	LYU HONGRUI	松岡	Deep Learning-Based Collapsed Building Mapping from Post-Earthquake Aerial Imagery

2月4日（火）大岡山西5号館プレゼンテーションスペース

発表番号	開始時刻	終了時刻	系	学籍番号	氏名	研究室	論文タイトル
22	9:00	9:19	建築学系	23M51090	Liu Yufei	藤田	観光案内書にみる日本植民地時代における満洲鉄道沿線主要都市の都市像
23	9:20	9:39	建築学系	22M51097	物部千央	藤田	明治後期から昭和戦前期におけるハンセン病療養所慰廃園の整備過程に関する研究
24	9:40	9:59	建築学系	22M50710	臼井千尋	真野	大災害後の地域文脈の再編に役割を果たす要素についての考察 - 石巻市市街地エリアを対象として -
25	10:00	10:19	建築学系	23M50787	尾崎由芽	真野	地方都市生活拠点駅の再整備がもたらす駅周辺の役割変容 - 南富山駅周辺再整備に向けた考察 -
26	10:20	10:44	建築学系	23M50853	小暮 悠	真野	戦後建築ストックのアダプティブリユースに関する研究 - 小規模事業者による活用がもたらす地方都市中心市街地の再目的化に着目して -
10:45		10:50	時間調整				
27	10:50	11:09	建築学系	22M50784	川崎一真	真野	復興過程で形成された地域水産資源を活用するための主体間の連携に関する研究
28	11:10	11:29	建築学系	23M50913	田中虎次郎	真野	能登半島地震の復興初期におけるソーシャルインフラの考察 - 富山県高岡市伏木地区を対象として -
29	11:30	11:49	建築学系	23M50920	鳥居由然	真野	都市機能変容への対応可能性に関する研究 - 広島県尾道市旧遊郭地区の物件再活用に着目して -
30	11:50	12:09	建築学系	23M51031	村上菜登	真野	地方都市中心部のエリアリノベーション展開における古着屋出店の位置づけと役割に関する研究 - 北陸地方5都市を対象として -
31	12:10	12:29	建築学系	23M51048	村上優月	真野	森林教育施設の設立・運営プロセスからみる、産業と暮らしの架け橋としての機能と可能性
12:30		13:15	昼休み				
32	13:15	13:34	土木・環境工学系	23M51491	高木俊輔	真野	第3セクター地方鉄道の観光を中心とした活用における主体間連携と活用のもたらす効果に関する研究
33	13:35	13:54	土木・環境工学系	23M51440	植村 恒平	真田	高速自動車国道の整備における国費負担のあり方の検討過程に関する研究
34	13:55	14:14	土木・環境工学系	23M51479	小出晃	真田	北村徳太郎・太田謙吉の農村風景の捉え方と地理学との関係
35	14:15	14:34	土木・環境工学系	23M51522	永井 睦基	真田	中山間地域等直接支払制度を対象とした政策運営の負担評価
36	14:35	14:54	土木・環境工学系	22M51507	桂川大誉	真田	イタリアにおける農地の空石積みの保全活動に関する研究
14:55		15:00	時間調整				
37	15:00	15:19	建築学系	23M50741	大塚千聡	沖	平常時と避難時における街路印象を考慮した歩行環境評価に関する研究
38	15:20	15:39	建築学系	23M50729	伊東 瞭	土肥	住宅地におけるホームレスの実態と支援の検討-異者の存在による空間の変容とコミュニティ-
39	15:40	15:59	建築学系	23M51054	村上 祿	土肥	原子力災害後の地域社会の不在が及ぼした小中学校教育への影響 - 福島県双葉郡の8町村を対象とし
40	16:00	16:19	建築学系	23M51060	邑田 龍成	土肥	高田馬場におけるミャンマー人難民コミュニティとホストコミュニティによる受容 - ミャンマーの民主化運動が都市空間に表出する意味 -
41	16:20	16:39	土木・環境工学系	23M51545	蜂谷 日奈子	土肥	多摩川源流域7自治体の自然環境に関わる計画・条例の研究 - 土地に根ざした暮らしがもたらす自然観の反映 -
16:40		16:45	時間調整				
42	16:45	17:04	建築学系	22M50850	佐々木 美佳	土肥	欧州のフライウェイにおける市民科学の実態と関係者の意識 - 若者たちが活動するスウェーデンのバードオブザバトリーを事例として -
43	17:05	17:24	建築学系	22M51051	山田 來実	土肥	ウィーン市Social Housingの政策的展開と開発の実態
44	17:25	17:44	建築学系	23M51002	丸地優	坂村	空間構成と利用実態から見た屋内型公開空地の課題に関する研究
45	17:45	18:04	土木・環境工学系	23M51539	新倉優弥	坂村	地方都市における公共交通システム再編に関する議論の変遷とその要因-LRTに着目して-
46	18:05	18:24	建築学系	23M50758	岡野颯馬	坂村	旧日光街道沿いにおける地域文脈を活かした地域活動の連携に関する研究
47	18:25	18:44	建築学系	23M50965	松井雄太	坂村	地域に根ざした観光形態を目指す「地域のまなざし」の研究

発表12分、質疑7分、5人に5分間時間調整

(*進学希望者は発表12分 質疑12分 交代1分)